

目標の柱	4	次世代の地域を担う人材の育成
基本目標(政策)	4-2	文化財の保護と活用を図ります
基本計画(施策)	4-2-1	・貴重な自然遺産と文化の保存・伝承

	課	
主管課・係	生涯学習課	文化財係
	教育委員会分室	生涯学習係
関係課・係	奥会津博物館	事業係

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①無形民俗文化財の継承団体が将来にわたって地域の民俗芸能を保存、伝承していく。 ②町民が自然遺産や町の文化財、伝統芸能に対する知識と興味関心を持つ。 ③町の文化財が適切に保存伝承されている。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①無形民俗文化財の継承団体の維持 ②奥会津博物館の入館者数の増加 ③文化財の調査研究と町文化財としての適切な指定と保存</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 無形民俗文化財の継承団体数</td> <td>団体</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>B 奥会津博物館入館者数</td> <td>人</td> <td>8,098</td> <td>10,000</td> <td>6,862</td> <td>9,000</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 無形民俗文化財の継承団体数	団体	13	13	13	13	13	B 奥会津博物館入館者数	人	8,098	10,000	6,862	9,000	11,000	C							D							
			単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																	
	実績値	目標値		実績値	目標値	目標値																																			
A 無形民俗文化財の継承団体数	団体	13	13	13	13	13																																			
B 奥会津博物館入館者数	人	8,098	10,000	6,862	9,000	11,000																																			
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>各団体において担い手不足が顕在化してきているが、現状を維持できている。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>継承団体の維持が困難な団体もあるが、関係者の努力により維持できているため。</td> </tr> <tr> <td>B ④ 下回った</td> <td>山王茶屋レストランの通年営業取りやめによる。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>企画展のテーマや内容の工夫、藍染め体験の更なる情報発信、地元住民や団体への誘客、PR活動によって、改善が可能。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	各団体において担い手不足が顕在化してきているが、現状を維持できている。	① 既に目標クリア	継承団体の維持が困難な団体もあるが、関係者の努力により維持できているため。	B ④ 下回った	山王茶屋レストランの通年営業取りやめによる。	③ 取組改善で達成可能	企画展のテーマや内容の工夫、藍染め体験の更なる情報発信、地元住民や団体への誘客、PR活動によって、改善が可能。	C				D				<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ③ ほぼ目標値どおり	各団体において担い手不足が顕在化してきているが、現状を維持できている。	① 既に目標クリア	継承団体の維持が困難な団体もあるが、関係者の努力により維持できているため。																																						
B ④ 下回った	山王茶屋レストランの通年営業取りやめによる。	③ 取組改善で達成可能	企画展のテーマや内容の工夫、藍染め体験の更なる情報発信、地元住民や団体への誘客、PR活動によって、改善が可能。																																						
C																																									
D																																									
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能活性化委員会で民俗芸能を継承している団体相互の情報交換、団体紹介パンフレット作成・配布を行った。 ・奥会津博物館で企画展や歴史講座等を実施し、研究の成果を広く周知した。 ・埋もれている貴重な文化財を調査し、町の文化財として指定した。また、駒止湿原の監視活動を実施するとともに、防鹿柵設置に向けて調査・準備を行った。 																																								
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <p>民俗芸能継承団体は維持されているが、人口減少による影響は依然として深刻なものとなっている。奥会津博物館については、山王茶屋レストランの通年営業の取りやめ等により全体の入館者数は減少したものの、歴史講座や藍染講座など町民向けの講座の参加者数は平年並みとなっている。文化財保存に対する取り組みでは、新たに2件を町指定文化財に指定した。駒止湿原は、関東・東北豪雨災害復旧工事により、一般の入山は昨年度に引き続き禁止したが、土・日・祝祭日限定で実施したプレミアムバスツアーの利用者数は増加した。また、天然記念物駒止湿原保存管理計画(ニホンジカ対策編)に基づく防鹿柵設置実施計画を策定し、防鹿柵設置に向けての調査・準備を行った。</p>																																								

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民俗芸能継承団体相互の情報交換の場の提供、パンフレット作成による町内外への情報発信、保存整備事業補助金制度の創設により、保存継承への取り組みを支援し、活動への励みとなった。 ・町外でも「戊辰戦争150周年」という広域で周遊効果が出るような企画展があったため、有料入館者数は増加となったが、山王茶屋レストランの通年営業を取りやめたことにより総入館者数は減少した。一方で歴史講座や藍染講座など町民向け講座の参加者数は減少しておらず、町民に対する研究活動のPRは一定の効果があったものと考えられる。 ・地域に埋もれている文化財について調査を行い、新たに2件を町指定文化財に指定する事ができた。また、駒止湿原のニホンジカ対策について、防鹿柵設置実施計画の策定や柵ルートの確定、柵設置準備作業を実施することができた。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民俗芸能については、人口減少による担い手不足が深刻な状況となっており、継承団体に対する支援だけでは限界があることから、人口増につながるUターン、Iターン等の取り組みと併せて多面的なサポートが必要である。 ・希少な藍染め技術の保存継承等に取り組む奥会津博物館の調査・研究活動を、ホームページ等を充実させるなどして、町内だけでなく町外にも広くPRすることで集客力を高め、南会津町の歴史文化を継続的に情報発信していく必要がある。 ・駒止湿原のニホンジカ対策が着実に進んでいる一方で、イノシシ被害が拡大しており、現状に合わせた実効的な対策が必要となっている。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>今後も文化財の保存と活用に取り組みます。奥会津博物館入館は、定期的な企画展の開催と博物館の展示内容の検討、HPの充実化などに取り組み、町民に関心を持ってもらえる活動を行います。駒止湿原に関しては、防鹿柵設置に向けて具体的な準備に取り組めます。</p>												
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<p>▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th>具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伝統芸能継承団体への支援</td> <td>運営経費に対する助成、衣装等用具に対する助成、担い手不足対策</td> </tr> <tr> <td>貴重な文化財の保護・保存に対する支援</td> <td>文化財の指定と保護・保存に対する支援制度の充実、指定文化財の状況確認</td> </tr> <tr> <td>奥会津博物館において定期的な企画展の開催</td> <td>計画的に企画展を実施する。</td> </tr> <tr> <td>奥会津博物館の展示内容の検討</td> <td>テーマを設定した展示内容にする。</td> </tr> <tr> <td>駒止湿原の保全</td> <td>ニホンジカ対策として防鹿柵設置、監視活動、木道の修繕</td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	伝統芸能継承団体への支援	運営経費に対する助成、衣装等用具に対する助成、担い手不足対策	貴重な文化財の保護・保存に対する支援	文化財の指定と保護・保存に対する支援制度の充実、指定文化財の状況確認	奥会津博物館において定期的な企画展の開催	計画的に企画展を実施する。	奥会津博物館の展示内容の検討	テーマを設定した展示内容にする。	駒止湿原の保全	ニホンジカ対策として防鹿柵設置、監視活動、木道の修繕
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策												
伝統芸能継承団体への支援	運営経費に対する助成、衣装等用具に対する助成、担い手不足対策												
貴重な文化財の保護・保存に対する支援	文化財の指定と保護・保存に対する支援制度の充実、指定文化財の状況確認												
奥会津博物館において定期的な企画展の開催	計画的に企画展を実施する。												
奥会津博物館の展示内容の検討	テーマを設定した展示内容にする。												
駒止湿原の保全	ニホンジカ対策として防鹿柵設置、監視活動、木道の修繕												

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	奥会津文化財等 研究員設置事業	奥会津博物館	目的	地域に存する文化財等の調査、研究事業を推進するため。				
			概要	奥会津博物館に2名の研究員を配置し調査研究を実施した。				
			成果	歴史・民俗資料の調査研究が進んだ。				
		事業係	問題	膨大で多岐にわたる歴史や民俗資料の解明のため、将来にわたり事業の継続を要する。				
			対策	事業の継続と人材の育成				
			事業費	7,336	7,317	7,345	7,325	7,345
02	奥会津博物館所蔵資料保存活用 事業	奥会津博物館	目的	調査研究の成果や所蔵資料を活用し、歴史講座や企画展を実施することで、地域の歴史と文化、伝統に対する理解を深めるため。				
			概要	所蔵資料を基にした講座や企画展を実施した。				
			成果	企画展の開催により、一般に知られていない町の文化を紹介することができ、郷土史等への理解を深めることができた。				
		事業係	問題	限られた人員と予算の中では、事業展開の拡がりに限界がある。				
			対策	近隣自治体の類似施設等と連携した事業展開を検討する。さらに、藍染を中心とした体験をしながら学べる奥会津博物館の特徴を活かしたプログラムを充実させ、学校教育(旅行)等をさらに受け入れる。				
			事業費	743	743	601	601	700
03	伝統技法(藍染) の継承事業	奥会津博物館	目的	当地域に伝わる伝統的な藍染技法の保存継承を図るため。				
			概要	藍染講座を年11回開催し、技法の継承を図った。				
			成果	例年30人ほどの講座生が受講し、技法の継承について一定の成果が得られている。				
		事業係	問題	指導者の高齢化により、今後、講座の継続が困難になることが予想される。				
			対策	広くPRをし、講座への参加促進を積極的に図り、指導者の育成につなげる。				
			事業費	684	684	1,028	1,028	1,800
04	旧南会津郡役所 管理運営事業	奥会津博物館	目的	福島県指定重要文化財である旧南会津郡役所を広く一般に公開し保存管理するため。				
			概要	「西町区」を指定管理者として、管理運営を委託した。				
			成果	民間活力の活用により、概ね目的どおりの管理ができています。				
		事業係	問題	施設の老朽化に加え、雪害等での建物への影響が課題である。				
			対策	補助金等を活用した施設の計画的な修繕を実施する。				
			事業費	2,594	2,594	2,670	2,670	2,700
05	指定文化財保存 活用事業	生涯学習課	目的	貴重な文化財を適切に保存管理し後世に継承するため。				
			概要	平成30年度は、修繕が必要な旧猪股家住宅の茅葺屋根修理資材購入事業を行った。				
			成果	計画的な修繕により、翌年度の茅葺屋根葺き替え事業の準備が整った。				
		文化財係	問題	茅材等原材料費の高騰及び茅葺き職人の担い手の減少、修繕のための財源確保が課題となっている。				
			対策	地元の茅の活用を図ることで、茅材の安定的な確保を図ることができないか調査を行う。				
			事業費	7,678	5,908	14,787	11,707	18,000
06	駒止湿原保存事 業	生涯学習課	目的	国指定天然記念物駒止湿原の現在の自然環境を将来にわたって適切に保存・管理するとともに、環境学習や観光資源として活用するため				
			概要	入山者による盗掘や踏込の防止と生態系保全のため監視活動を実施し、さらにニホンジカによる食害対策にむけて防鹿柵設置実施計画を策定し具体的な準備に移行した。				
			成果	定期的な監視活動と入山者への周知によりマナー向上が図られており、さらに駒止湿原保存管理計画策定専門委員会で防鹿柵設置実施計画を策定し、防鹿柵設置に向けた準備作業を実施した。				
		文化財係	問題	ニホンジカやイノシシによる攪乱で生態系に影響が出る恐れがあり、さらに現木道の老朽化が課題となっている。				
			対策	ニホンジカの生態調査と食害調査を行って、防護柵設置による効果の検証し、より有効な防鹿柵とするため改善を図る。				
			事業費	2,707	2,707	5,329	2,329	3,000
07	地域伝統文化総 合活性化事業	生涯学習課	目的	伝統芸能の保存伝承を図り後世に継承するため				
			概要	南会津町伝統芸能活性化実行委員会を組織し、町内伝統芸能団体の課題解決を図った。				
			成果	町内芸能団体の情報交換の場を持ったほか、町内外に周知するため保存団体紹介パンフレットの作成を行った。また、保存整備事業補助金制度を創設し用具更新の支援を図った。				
		文化財係	問題	指導者・継承者の高齢化、継承者の減少が課題となっている。				
			対策	組織運営に係る財政支援等を継続しつつ、記録保存の実施に向けて検討を行う。				
			事業費	580	580	940	940	750
08	前沢曲家集落保 存対策事業	生涯学習課	目的	国選定重要伝統的建造物群保存地区である前沢曲家集落の保存対策を行い後世に継承するとともに、観光資源として活用するため				
			概要	保存計画に基づき修繕等に対する補助を実施するとともに防災対策計画を策定した。				
			成果	保存計画に基づく修繕等に対する補助を行ったことにより、建造物の適正な保存管理が図られた。前沢地区の防災対策強化に向けた具体的な取り組みが進展した。				
		文化財係	問題	前沢集落内の高齢化が進み、人口減少により後継者が不足し空き家がでてきている。				
			対策	地区の保存に向け、所有者とその後継者への支援を行う。				
			事業費	8,881	4,809	28,523	13,169	69,495

09	田島祇園祭屋台歌舞伎保存事業	生涯学習課	目的	本町の代表的な伝統芸能である田島祇園祭屋台歌舞伎の保存伝承するため					
			概要	田島祇園祭屋台歌舞伎保存会による公演の実施と保存伝承活動に対する補助を行った。					
			成果	若い指導者の育成が図られ、保存伝承が図られた。田島小学校において歌舞伎WSを継続して実施し、12月に公演を実施することができた。					
		芸術文化係	問題	少子化により子供の役者が減少する可能性がある。					
			対策	田島小学校において歌舞伎WSを継続して実施することで、児童が伝統文化を身近に感じられる機会を設ける。					
			事業費	15,090	15,090	15,390	15,390	17,000	17,000
10									
事業費(一般財源)の合計(千円)			46,293	40,432	76,613	55,159	120,790	68,048	